六、R/A 丹地 特業ハ海岸ノタメ[illegible]下海
岸陣地形結構

七、一号陣地ノタメ陣地構築[illegible]
[illegible]海岸線[illegible]
[illegible]
通信線 [illegible]
八、右ニ基キ
[illegible]以下 [illegible]
[illegible] 海岸線[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]海岸
[illegible]
[illegible]方向[illegible]ニ向フ[illegible]

撃滅

重傷の米獣 足掻き狂ふ

○我特攻隊連日ノ猛攻ニ万機動部隊ノ大部ヲ海底ノ藻屑ト着リ去ツタ戦果ハ既報ノ通リデアルガ沈ミ逃ゲテ尚誇ル米軍モ遂ニ悲鳴ヲアゲ去ル六日従軍記者ヲシテ「日本ノ此ノ攻撃ガ更ニ二週間續ケバ沖縄攻略ハ到底断念セザルヲ得ナイデアロウ」ト本國ニ打電セシムルニ到ツタノデアル

日本モ苦シイガ敵ハ更ニ苦シイ

調査ニ依レバ米軍ノ動員ハモウ底ヲ見セテキル又甚大ナル損害ニ兵士ノ母妻ハ歎願ノタメ国務院ニ押カケテキルト云フ重傷ニモ懲リサル執拗ナ一万ノ攻撃ハ来ル二十五日サンフランシスコニ於テ行ハレル反枢軸国会議ニ有利ナル発言ヲナサシメル政略的無理押デアリ又手負モノ足掻デアル今コソ好機到来ダ頑張リコソ最後ノ勝利ナリ

○大本営発表(四月九日一五〇〇)
沖縄本島ニ上陸以来六日夕迄ニ収メタル地上戦果

人員殺傷	三六〇〇〇
TK擱坐炎上	一〇〇
火砲破壊	三三門
上陸舟艇破壊	一六

○我方ノ損害
戦死傷 約四〇〇名

○琉情報
○沖情戦斗状況ハ四月七日岩部隊ヨリノ報告ナキモ北上原ト我如古嘉数北方ノ主陣地ニ於テ激戦中[illegible]
○神山島攻撃ハ予定ノ如ク[illegible]攻撃セル斬込隊ハ[illegible]
○八日更ニ兵力ヲ増加シ[illegible]後退セリ
○[illegible]野嵩西方我加古東側方面ニ北上原ノ線ニ進出シ我軍ハ一線勇戦健斗中ナリ
七日夕迄ニ判明セル戦果

人員殺傷	一六六〇
TK 擱坐	一七
炎上	一〇五七
装甲車破壊	四
鹵獲品 小銃	四
附	二五

○下旬状況
B7 C3 D6 [illegible] 計一〇八
○激戦中心地 牧港 北上原[illegible]

戦訓

○砲爆撃ヲ受ケタ時ハドウスルカ
応急(爆弾)ノ破片ハ擂鉢形ニ飛散ス
ル発射(投下)カラ避害迄ニ
若干ノ余裕ガアル射音(爆音)
目標ガ近イカハ大体見当ガ
付ク射音(爆音)目標ガ近イト知ツタ
ナラ幾ク警戒セヨ
重砲ハ中々当ラヌ安全ナ場所ニ避難
○発射(砲)ヲ見タル前ニ火光ガ見
エ又爆音ハ投下(準備姿勢)ヲ察
知出来ル)ヲ察知シタ
ナラバ伏セズ壕ニ跳込ム余
裕アリ射レバソレデモ低イ所ニ伏
セヨ、斜面ノ場合ハ反斜面ガ
有利
○眼ト耳ハ保護ヲ考ヘルナ
○機銃掃射ノ場合ハ横穴ノ利用
ガ第一、タコ壷ガ第二デアル
伏セルハカヘツテ目標ヲ大ニスル

戦備

○崖下地隙断崖等ヲ射撃方
向ニ遮ヘ利用スルハ有利ナリ
○楠公ノ千早城ニ学ブ
○峨々タル金剛山ノ天険ニヨリ大
自然ノ威力ヲ極度ニ活用セリ
周到綿密ナル企図ノ下ニ準備
ヲ以テ常ニ先ニ意表ニ出デ戦
斗ノ主動性ヲ最後迄確保セリ
○企図秘匿ト戦力温存ニ徹底
シ必要以外ハ泰山ノ静ケサヲ
保チタルモ一度動ケバ疾風迅
雷ノ如ク敵ヲシテ対応スル暇無カ
ラシメタリ
○油断セル所ヲ手元ニ引寄セ不
意ニ襲撃シ全威力ヲ集中
一挙ニシテ大敵ヲ撃破セリ

○凝瑞陽動欺騙ノ活発ニ実
施セリ(藁人形ノ凝攻等)
○日々新ナル施策ニ防禦ノ
消極性ヲ主動性ニ克服セリ
(岩石ノ落下・橋梁破壊)

4/10

四月廿一日 朝来海上ハ霧(?)通リ
雨
曇後晴 四日以降 ...
三、陣地 ...
見回、...
二三、...
四、中隊長 ...
二〇四号 ...
修復 ... 一号地 ...
細部 ... 命令 ...
五、各部隊陣地ノ偽装 ... 一号陣地ニ ...
慨ナシ

優示なる非觀血的
最新痔疾治療劑
ヘモチゾール
注射液・坐藥・軟膏

優示なる非觀血的
最新痔疾治療劑
ヘモチゾール
注射液・坐藥